

人間ドック等助成金交付について（令和7年度）

牛久市発行の受診票を利用せずに特定（基本）健診を受診した方（下記条件を全て満たす方）は、人間ドック等助成金交付の対象となります。（申請期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日）

【助成金の交付を受ける要件】

- ①人間ドック等の実施日において、国民健康保険（年度末年齢 40 歳以上）または後期高齢者医療保険の加入者であること。
- ②年度内に市の集団健診や組み合わせ自由健診・人間ドック等で市助成を受けて特定健診または基本健診を受けていないこと。
- ③年度内に日本国内の医療機関等で受診し、特定（基本）健診の基本項目を含む健診であること。

身長、体重、BMI、腹囲^{※1}（基本健診は腹囲不要）、血圧、尿検査（糖・蛋白）、血液検査 脂質検査：中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール^{※2}
血糖検査：空腹時血糖^{※3}またはHbA1c
肝機能検査：ALT（GOT）、AST（GPT）、 γ -GT（ γ -GTP）

※1 腹囲の測定は厚生労働大臣が定める基準に基づき、医師が必要でないと認める時は、省略可。腹囲の測定に代えて、内臓脂肪面積の測定でも可。

※2 中性脂肪 400mg/dl 以上や食後採血の場合は、Non-HDL コレステロールでも可。

※3 やむを得ない場合は随時血糖（食後 3.5 時間未満は除く）でも可。

【注意点】

人間ドック等助成金の交付を受けた検診項目についての市の補助は、年度内に一回のみとなります。

助成金交付後に助成金交付対象者でなくなった場合（市の補助を受けて健診を受診した・遡って社会保険に加入した等）は、助成金を返還していただきます。

【申請手続き】

自費立て替え払いで人間ドック等を受診し、健診結果が手元に届いたら下記の通り手続きをしてください。申請により内容（受診有無や受診歴等）を審査し、助成金交付となります。申請は年度内（令和8年3月31日まで）に行ってください。人間ドック受診から結果受取まで時間がかかる場合があるので、余裕をもって受診してください。

医療年金課へ助成金申請

持ち物：保険証・資格確認書等、申請者の本人確認書類（運転免許証・マイナンバーカード・パスポート等）、印鑑
健診結果票の写し、領収書等（自己負担した事がわかる書類等、全て原本添付）
※領収書等は助成額を記載の上、交付決定通知に同封して返却します。

市から交付決定通知を送付（申請月の翌々月上旬～翌々月中旬頃に簡易書留で送付）

医療年金課へ助成金請求

交付決定通知に同封された請求書に振込先口座番号等を記載し、提出してください。
2～3週間程度で指定の口座へお振込みします。

【対象者・助成額】

検診等の内容		対象者（年齢は全て年度末年齢）	助成額
特定健康診査	基本項目	40歳以上の国民健康保険被保険者	5,180円
	心電図検査		1,140円
	眼底検査		820円
	貧血検査		210円
	クレアチニン検査		120円
基本健康診査	基本項目	後期高齢者医療保険被保険者	6,480円
	心電図検査		1,140円
	眼底検査		820円
	貧血検査		210円
	クレアチニン検査		120円
検診等の内容		対象者（年齢は全て年度末年齢）	助成額
人間ドックのみ対象（オプション含む）	結核・肺がん検診	40歳以上 64歳以下の者	1,960円
		65歳以上の者	3,090円
	胃がん検診	①、②どちらか一方のみの助成となります ①胃バリウム検査：40歳以上の者 ②胃内視鏡検査：50歳以上偶数年齢の者	7,000円
	胃リスク検査	40歳以上で市の胃リスク検査の助成歴がない者 ※胃バリウム検査または胃内視鏡検査のいずれかと一緒に受ける者に限り助成できる ※胃の治療中の者、胃の切除をした者、ピロリ菌除去をした者、腎不全の者は対象外	3,250円
	大腸がん検診	40歳以上の者	890円
	前立腺がん検診	50歳以上の男性	1,000円
	頭部MR検査	40歳以上の者	3,000円

※対象者の負担した検診費用（他の制度による助成があったときは、当該助成額を控除した額）を超えない範囲内で助成

【人間ドックを受診した場合の助成額（例）】

対象者	助成額
国保（40～64歳）	17,320円
国保（65歳以上）	18,450円
後期高齢者	19,750円

※自己負担額や、受診状況等により実際の助成額と異なる場合があります。

※ここでいう人間ドックとは、特定健診（基本項目・心電図検査・眼底検査・貧血検査・クレアチニン検査）、結核・肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診を受診した場合を指します。

【問い合わせ先】 牛久市 保健福祉部 医療年金課 TEL：029-873-2111（代表）